

(様式第11号) (第24条関係)

太陽光発電施設設置届出書

令和7年3月17日

長野県知事

住 所 長野県飯田市三日市場1466-1
氏 名 株式会社リックス
代表取締役 熊谷 弘

長野県地域と調和した太陽光発電事業の推進に関する条例第24条第1項の規定により、下記のとおり届け出ます。

記

太陽光発電施設の設置の場所		長野県飯田市中村2108-1
事業区域の位置及び面積		504.0㎡ 位置図、事業区域図のとおり
太陽光発電施設の合計出力		22.0kW (太陽電池の合計出力 27.88 kW)
太陽光 発電事 業の内 容及び 実施予 定期間	発電電力の用途	■売電 □自家消費 設備ID (AD68777C20)
	設置工事着手予定日	令和7年4月16日
	設置工事完了予定日	令和7年4月30日
	運転開始予定日	令和7年5月1日
	施設撤去予定日	令和27年3月31日
太陽光発電施設の設置に関する計画		別添「太陽光発電施設設置計画書」参照
太陽光発電施設の構造に関する事項		地上設置型太陽光発電システムの設計ガイドライン等を参照の上、設計会社による構造(強度)計算を行い、架台について風雪に耐えられる強固なものとする。
景観保全のための措置の検討に関する事項		別添「景観保全のための措置の検討状況書」参照
環境の保全のための措置の検討に関する事項 (※環境配慮区域に太陽光発電施設を設置する場合に限る。)		対象外
備考		連絡先 (電話番号) 0265-25-6745 (FAX番号) 0265-25-6994 (電子メールアドレス) solar@lics-net.com

注1 該当する□内に△印を記入すること。

2 「太陽光発電施設の設置の場所」欄は、届出に係る太陽光発電施設の事業区域が所在する土地の地番全て記載すること。

- 3 「事業区域の面積」欄には、小数第1位まで記載すること。
 - 4 「太陽光発電施設の合計出力」欄は、小数第1位まで記載すること。
 - 5 「発電出力の用途」欄は、再生可能エネルギー電気の利用の促進に関する特別措置法（平成23年法律第108号）第9条第1項の規定による申請手続中の場合は、その旨を記載すること。
 - 6 「備考」欄は、電話番号、FAX、電子メールアドレス等の連絡先を記載すること。
- (添付書類)
- 1 位置図
 - 2 事業区域図
 - 3 太陽光発電施設の配置図
 - 4 条例第11条の書面
 - 5 その他知事が必要と認める書類

(参考様式) (第9条関係)

太陽光発電施設設置計画書

防災対策等設置施設	☐ 調整池 ☐ 沈砂池 ☐ 排水設備 ☐ 擁壁 ☐ 管理用道路 ☐ その他 ()		
特定区域の該当 ※該当するものは事業区域図 に明示すること	☐ 地域森林計画対象民有林 ☐ 地すべり防止区域 ☐ 急傾斜地崩壊危険区域 ☐ 土砂災害特別警戒区域 ☐ 砂防指定地 ■該当なし		
環境配慮区域の該当 ※50 キロワット以上の事業 に限る ※該当するものは事業区域図 に明示すること	☐ 国有林・地域森林計画対象民有林 ☐ 国立公園・国定公園・長野県立自然公園 ☐ 長野県自然環境保全地域 ☐ 郷土環境保全地域 ☐ 水道水源保全地区 ☐ 水資源保全地域 ☐ 希少野生動植物の生息地等保護区 ☐ 鳥獣保護区 ■該当なし		
工程表	別紙工程表の通り		
工事車両の運行計画	想定される台数(延べ) 30 台 2 台×15 日 運行時間 平日 9 : 00～17 : 00 経路 県道 2 3 3 号中村時又線を使用して現場に入る		
造成工事	盛土の有無	無	想定盛土量 m ³
	切土の有無	無	想定切土量 m ³
	事業区域外からの搬入量		— m ³
	事業区域からの搬入量		m ³
排水処理設備の有無	無		
	排出経路	自然浸透	
送電設備	☐ 鉄塔 ■電柱 ☐ 地下埋設		

(参考様式) (第7条関係)

景観の保全のための措置の検討状況書

項 目		検 討 事 項	配慮する内容
太陽電池 モジュール	全体	(1) 稜線や斜面上部、高台等、周囲から見通せる場所は極力避ける。やむを得ずそのような場所を選定する場合は、尾根や地形の連続性が損なわれる等の違和感が生じないよう、樹木の伐採や土地の掘削を最小限にとどめる。	斜面や高台ではない
		(2) 公共的な眺望点からの景観への影響に特に留意し、完成予想図の作成（シミュレーション）等を実施する。 ※検討で作成した完成予想図は添付すること	眺望点からは見えない
	配置	(1) 敷地が主要な道路や住宅の敷地等に隣接する場合は、太陽電池モジュールを境界から一定距離後退させる。	主要な道路からは段差があることから離隔されており、隣接住宅はない
		(2) 施設の規模や地形等に応じて分割する等、大規模な平滑面が連続することを避ける。	敷地内の十分な幅の管理用通路によりパネルを複数に分割した
	規模	(1) 周辺からの視界をできる限り遮らないよう、施設の高さは極力抑える。	冬季の積雪を考慮してパネルの水下を2.5mとし水上を2.73mとした
		(2) 主要な道路や公共的な眺望点から見える場合は、太陽電池モジュールの垂直投影面積を極力抑える。	角度10度で設置する計画 圧迫感も比較的少ないと考えられる
	形態・ 意匠	(1) 当該地に応じた架台を選定するとともに、太陽電池モジュールの向きや傾斜をそろえる等、配列に一定の規則性を持たせる。	南東：28度で揃えて配置します
		(2) 太陽電池モジュールの傾斜角は、周囲の山並み、建築物の屋根等と極力整合させる。	付近には建築物は4～5寸勾配が多くパネルの角度10度としている為、比較的近い角度となっている
		(3) 太陽電池モジュールの裏面が周辺の道路等から見えにくくする。	裏面はどうしてもみえてしまうが、景観を配慮して設置した

項 目		検 討 事 項		配慮する内容
太陽電池 モジュール	材料・ 色彩等	(1) 低反射のものを選択するか防眩処理を施す等、太陽光の反射を低減する対策を行う。また、素材の結晶が目立たないものを選択する。		防眩処理が施され、結晶が目立たないものを選択した
		(2) 黒又は濃紺を基本とし、低明度かつ低彩度の目立たないものとする。		黒または濃紺を採用します
		フレーム	(1) 低反射の素材を用いる。	用います
			(2) 太陽電池モジュールと同系色を用いる。	用います
附帯施設・ 附属施設		(1) フェンス等については、色彩、形態・意匠に配慮する。		対象外
		(2) 電柱電線類については、極端に増加させないよう、低減に努める。		新設は必要最低限の本数とするよう検討した
		(3) 架台、パワーコンディショナー及び変圧器等の付属設備については、色彩等に配慮する。		表面は灰色のものを採用します
敷地の緑化		(1) 植栽計画にあたっては、効果が早期に発揮できるよう、根巻きを行った苗などの使用を検討するとともに、植栽間隔や苗木の大きさに配慮する。		万次郎かぼちゃを栽培します
		(2) 樹種の選定にあたっては、外来種及び低木性の樹種を避け、地域に適した植生とする。		万次郎かぼちゃを栽培します
その他		(1) 施設の規模が大きく主要な道路や住宅地に反射光の影響が懸念される場合は、配置や向き、傾斜の角度、材料、植栽等の遮へい措置について検討する。		近隣に反射光が行くような住宅はありませんので反射光の影響は少ないと考えられる
		(2) 施設及び敷地内は、定期的に保守点検を行うなど、適切に維持管理を行い、景観の保守に努める。		20年間の維持管理計画を立て、それに沿って管理を行う。
		(3) 事業区域場所の景観行政団体の定める景観育成基準への適合を確認する。		飯田市役所建設部地域計画課に確認した

上記以外でも、設置箇所周辺の土地利用状況、周辺景観の状況に応じて、より効果的な配慮方法を工夫してください。

(参考様式) (第 19 条関係)

維 持 管 理 計 画

作成日

令和 7 年 1 月 3 0 日

太陽光発電施設の設置場所	長野県飯田市中村 2108-1	
事業者名（法人にあつては、主たる事務所の所在地、名称、代表者の氏名、住所及び連絡先）	〒395-0155 長野県飯田市三日市場 1466-1 株式会社リックス 代表取締役 熊谷弘 0265-25-6745	
保守点検責任者	氏名及び住所	株式会社リックス 熊谷弘
	電話番号	0265-25-6745
合計出力	22.0 kW	
維持管理の内容	別紙のとおり	
施設撤去予定日（事業終了予定日）	令和 27 年 3 月 31 日	
損害保険の加入状況	■有 □無 (保険内容 自然災害 電氣的・機械的事故の対応)	
太陽光発電施設を撤去する際の対応	・ 太陽光発電施設の処分は廃棄物処理業者に依頼する ・ 撤去後は農地に戻す予定 ・ FIT 法の廃棄費用積み立て制度に準拠し独自で積み立てを行う	
維持管理計画及び状況の公表方法	・ 標識と一緒に現場に置く	

※標識に掲示することにより公表する場合には、標識の記載項目と同一のところは記載を省略することができます。

＜太陽光発電施設等の周辺において土砂災害等が発生するおそれがある場合に予定している措置の内容＞

○強風による飛散

・ 太陽光モジュール、課題の固定部に緩みがないこと、基礎などが強度不足になるような劣化がないことを保守点検項目に従い巡視を実施

○豪雨による水害

・ 土砂崩れ等の兆候がないか、排水機能に異常がないか、保守点検項目に従い巡視を実施

＜土砂災害等により太陽光発電施設の損壊が生じ、又は周辺地域の環境の保全に支障が生じた場合に予定している措置の内容＞

・ 事故・災害が発生した場合には、迅速に状況を把握し、関係機関（経済産業省、県など）に連絡する。

・ 土砂の流出やパネルの飛散など周辺環境に影響を及ぼした場合は速やかに撤去し、二次災害が起きないよう対策を講じる。

<別紙>

太陽光を電気に変換する施設

対象	該当の有無	点検箇所	点検項目	点検方法	点検頻度	点検実施日
太陽電池アレイ	■	太陽電池モジュール	表面及び裏面に著しい汚れ、きず、破損がない。	目視	年1回	
			端子箱に破損、変形がないか		年1回	
			フレームに著しい汚れ、きず、腐食、破損がない。		年1回	
	■	コネクタ	破損、変形がなく確実に結合されている。		年1回	
	■	ケーブル	配線に著しい汚れ、さび、腐食、きず、破損がない。		年1回	
			配線に過剰な張力、余分な緩みがない。		年1回	
	■	電線管	破損、変形、汚損、腐食がなく正しく固定されている。		年1回	
	■	接地線	接地線に著しい破損、断線がなく正しく接続されている。		年1回	
			接続部に緩み、破損がない。		年1回	
	■	架台	基礎に著しいひずみ、損傷、ひびなどの破損が進行していない。		年1回	
			架台の変形、きず、汚損、さび、腐食、破損がない。		年1回	
			積雪による沈降、不等沈降、地際腐食等などの影響がない。		年1回	
			ボルト、ナットの緩みがない。		年1回	
			固定強度に不足の懸念がない。		年1回	
接続箱	■	本体	著しい汚損、さび、腐食、破損、変形がない。		年1回	
			固定ボルトなどに緩みがなく確実に取り付けられている。		年1回	
			雨水、じんあい等の侵入がない。		年1回	
	■	配線	配線に著しい汚損、破損、きず、さびがなく正しく固定されている。		年1回	
漏電遮断器	■	本体	著しい汚れ、さび、腐食、破損、変形などがない。		年1回	
	■	配線	配線に著しいきず、破損がない。		年1回	
ナール パワーコンディショナ	■	本体	著しい汚れ、さび、腐食、きず、破損、変形がない。		年1回	
			固定ボルトなどに緩みがなく確実に取り付けられている。		年1回	

			コーキングなどの防水処理に異常がなく雨水などの侵入がない。		年1回	
			運転時の異常な音、振動、臭い、加熱がない		年1回	
	■	配線	配線に著しい汚れ、破損、汚れ、さび、腐食、破損などがない。		年1回	

附帯施設

対象	該当の有無	点検箇所	点検項目	点検方法	点検頻度	点検実施日
法面・擁壁	□	切土法面	小段の沈下がない。	目視	年 ○ 回	
			排水溝の損傷がない。			
			目地にずれがない。			
			開口量の大きな亀裂が発生していない。			
			吹付工法等の剥離がない。			
			法枠工法等の破断がない。			
			はらみ出しの発生がない。			
			大量の湧水（濁り）がない。			
			崩落がない。			
			上部斜面からの土砂流出がない。			
	□	盛土法面	小段の沈下がない。			
			段差が発生していない。			
			排水溝の損傷がない。			
			法尻の崩落がない。			
			オーバーフローによる洗掘がない。			
			大量の湧水（濁り）がない。			
			湧水箇所の軟弱化がない。			
		擁壁	亀裂、割れが生じていない。			
			座屈、段差、傾斜がない。			
			つなぎ目にずれがない。			
排水設備	□	排水溝、枡	水路に落下物等のつまり、堆積がない。			
			亀裂、ずれがない。			
			破損がない。			
			排水設備外への漏水がない。			
調整池	□	堤体	上下流の法面に崩れ、亀裂、損傷、陥没、漏水がない。			

			堤頂に亀裂、沈下、損傷、陥没、漏水がない。			
			草木の繁茂がない。			
	☐	基礎	堤体の基礎に漏水、地山のはらみ出し、沈下、崩壊がない。			
	☐	余水吐き	導流水路に亀裂、損傷、劣化、継ぎ目の開きがない。			
			越流部に亀裂、損傷、劣化、継ぎ目の開きがない。			
			放流水路に亀裂、損傷、劣化及び継ぎ目の開きがない。			
	☐	放流施設	規定の放流先以外への漏水、土砂の流出がない。			
			呑口部に亀裂、損傷、劣化、継ぎ目の開きがない。			
			吐き口に亀裂、損傷、劣化、継ぎ目の開きがない。			
			油等の浮遊がない。			
	☐	貯留部	法面に崩れ、亀裂、破損、湧水がない。			
			天端に損傷、沈下、陥没、損傷がない。			
			貯留部低地に著しい土砂の堆積がない。			
			油等の浮遊がない。			
			下流河川（周辺）に洗掘、崩壊がない。			
防護柵、塀	☐	フェンス（防護柵）	著しいさび、きず、破損、傾斜がない。			
	■	標識（事業計画、注意喚起）	視認性を損なう汚れ、文字の色落ち、擦れ、破損がない。		年1回	
	☐	入口扉	開閉に異常がなく施錠に問題がない。			
進 入 路 ・ 管 理 道	■	通路等	周辺からの土砂の流入、堆積がない。		年1回	
			事業地周辺への土砂の流出がない。		年1回	
			雨水等による洗掘がない。		年1回	
			草木の繁茂がない。		年1回	
設 置 地 盤	☐	舗装あり地盤	亀裂、剥離がない。			
			段差、傾斜がない。			
			空洞の発生（土砂の流出）がない。			
			隆起の発生がない。			
設 置 地 盤	■	舗装なし地盤	周辺からの土砂の流入、堆積がない。		年1回	
			事業地周辺への土砂の流出がない。		年1回	
			雨水等による洗掘がない。		年1回	
			草木の繁茂がない。		年1回	

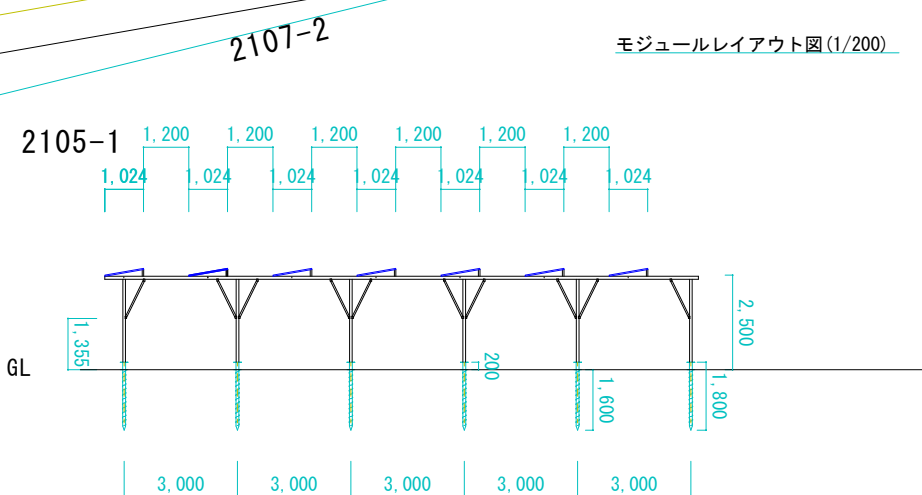
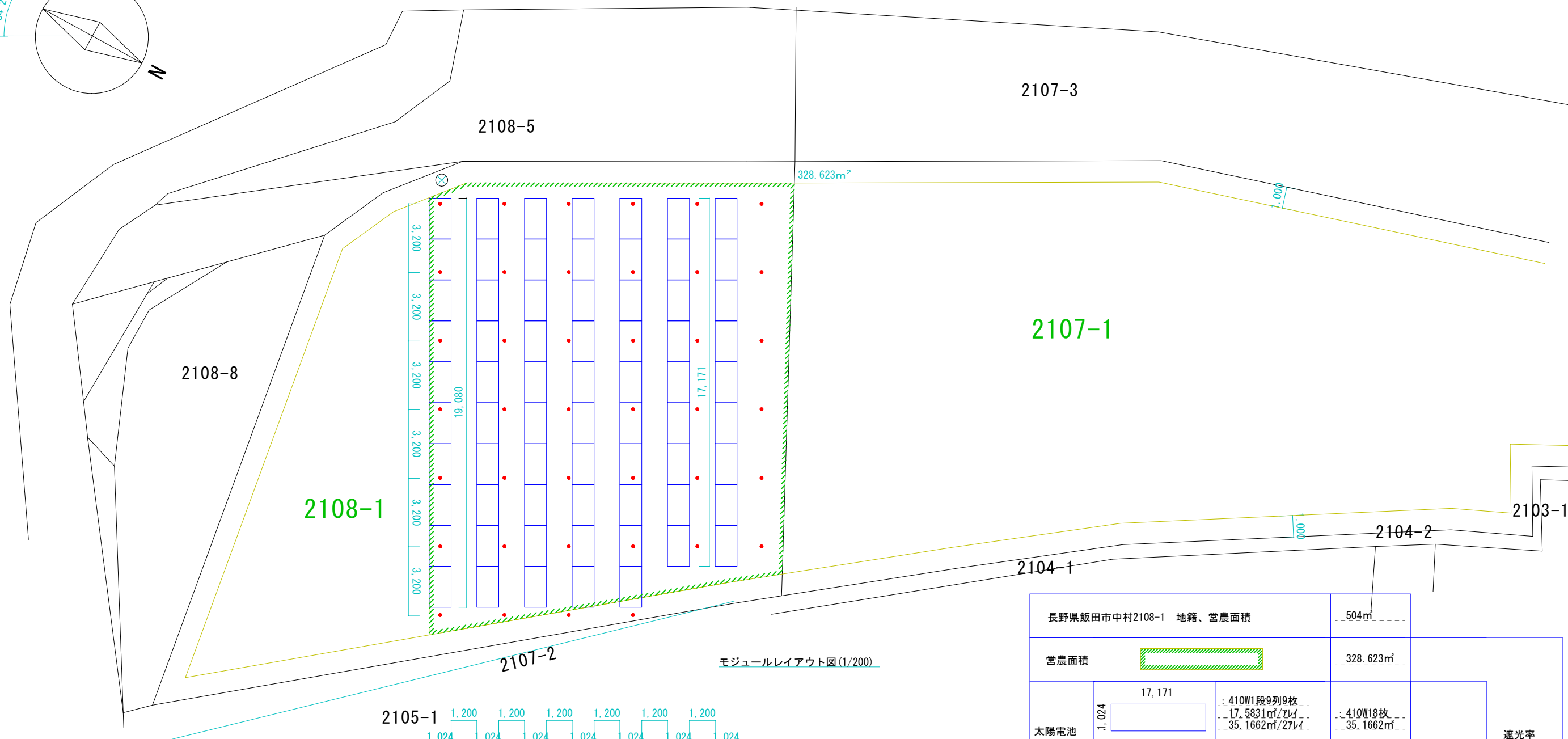
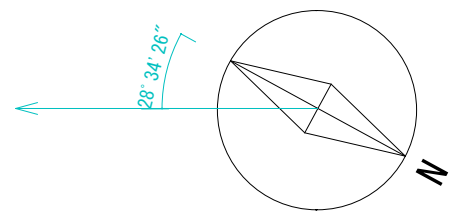
【位置図】

【万次郎かぼちゃ】
飯田市中村2108-1



【万次郎かぼちゃ】
飯田市中村2108-1





長野県飯田市中村2108-1 地籍、営農面積		504㎡		
営農面積 		328.623㎡		
太陽電池 モジュール	1.024 17,171 	: 410W1段9列9枚 17.5831㎡/7ℓ 35.1662㎡/27ℓ	: 410W18枚 35.1662㎡	遮光率 40.43%
	1.024 19,080 	: 410W1段10列10枚 19.5379㎡/7ℓ 97.6896㎡/57ℓ	: 410W50枚 97.6896㎡	
		: スクリューφ76mm本 0.004534㎡/本 0.1813㎡/40本		
		: 引込柱φ165.2mm1本 0.0214㎡/本		
		合計面積 132.8558㎡		

設置場所 : 長野県飯田市中村2108-1
モジュール設置角度 : 10度
架台仕様 : 高上げ2500m スクリュー式アルミ製架台
モジュール数 : 68枚
システム : 27.88W (410W68枚)
パワコン容量 : 22kW

	工事名	飯田市中村2108-1 営農型太陽光発電設備	図面名称	太陽光モジュール レイアウト		訂 正 事 項	年 月 日	担 当	承 認	検 図	
			縮 尺	1/200	作成年月日	2024年12月6日	1.				
					図面番号		2.				
							3.				

工程表

飯田市中村 2 1 0 8 - 1 営農型太陽光発電設備設置工事

			1 2月				1月				2月				3月				4月				5月				
	項目			1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4
1	農地転用申請				申請								完了														
2	県条例申請																										
	事前申請 1/30																										
	説明会 2/14																										
	意見要望縦覧期間																										
	意見回答・本申請 3/17																										
3	接続協議																										
	連係申請書類の公開	中部電力																									
	軽微変更届	中部電力																									
	接続工事																										
4	資材調達																										
	モジュール	リックス																									
	パワーコン	リックス																									
	架台	リックス																									
	その他資材	リックス																									
5	工事																										
	架台・パネル設置	工事業者様																									
	電気工事	工事業者様																									
6	着手届 4/16																										
7	完成届け																										
8	使用前自己確認																										
	運転開始																										

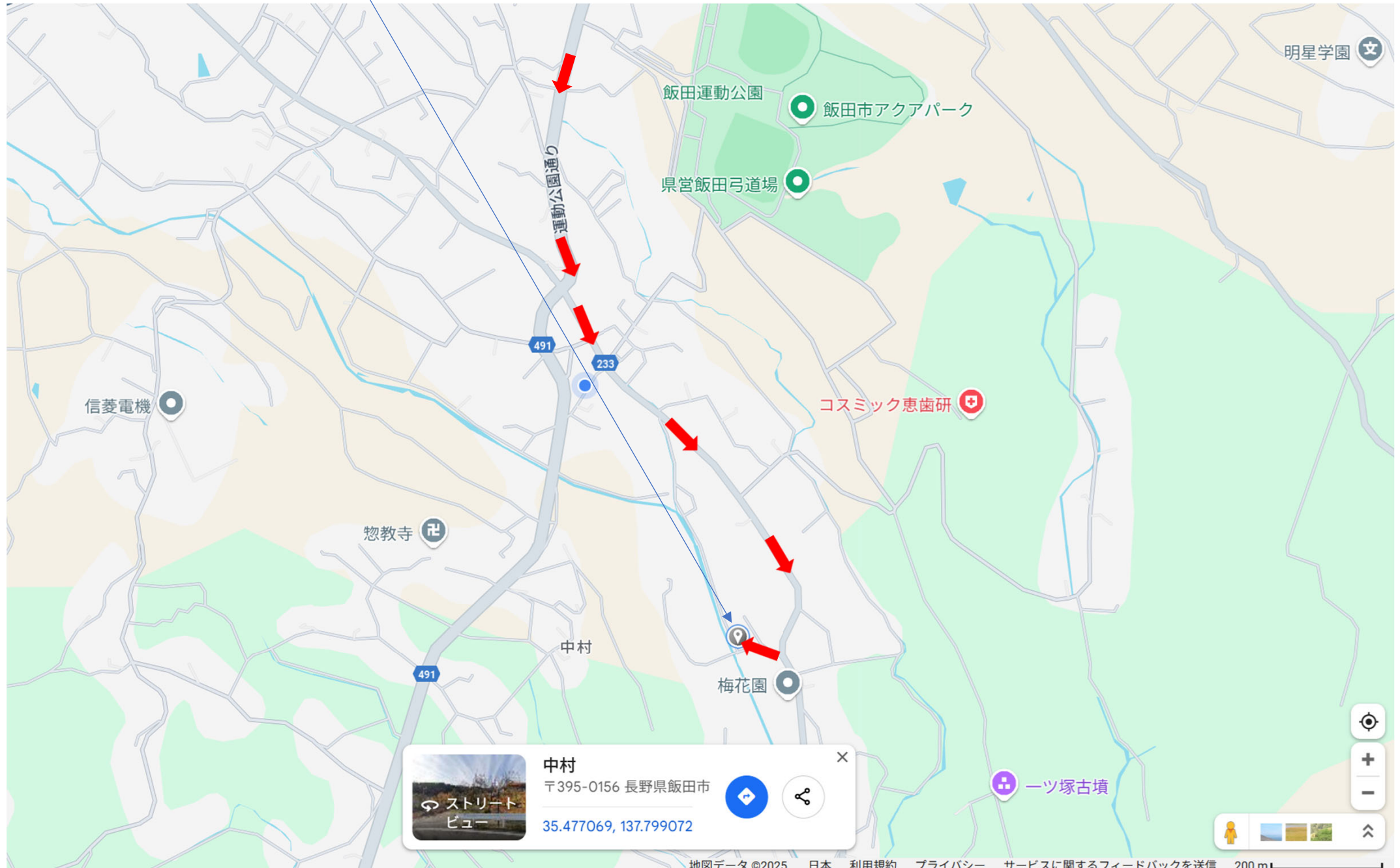
※ 天候により作業内容を変更することがあります

※ 複数施設が施工予定になっている箇所は、どちらかを優先して施工する場合があることを御了承ください

※ 変更点がある場合は、お伝えさせていただきます

【位置図・経路図】

【万次郎かぼちゃ】
飯田市中村2108-1



【万次郎かぼちゃ】
飯田市中村2108-1

完成予想図

工事期間：2月17日～3月末



現況写真



(参考様式) (第11条・第13条関係)

事業基本計画説明状況書

令和7年3月17日作成

事業者の住所・氏名 (法人にあって、主たる事務所の所在地、名称及び代表者の氏名)		長野県飯田市三日市場1466-1 株式会社リックス 代表取締役 熊谷 弘
事業太陽光発電施設の設置の場所		長野県飯田市中村2108-1 (設備ID AD68777C20)
説明会開催についての周知の方法とその範囲		H Pでの周知 事業地の地域住民、自治会
説明会の概要	日時	令和7年2月14日 19時から
	場所	株式会社リックス
	参加者数	0人
	説明を行った者の氏名(法人にあっては、氏名及び役職名)	

注1 説明会を2回以上開催した場合は、説明会ごとに作成すること。

(添付資料) 1 説明会で配布した説明資料

2 説明会で説明した内容、参加者の要望及び意見並びにそれらへの回答等について具体的に記載した議事録

令和7年2月14日

近隣の皆様

株式会社リックス
代表取締役 熊谷 弘

営農型太陽光発電設備の工事に関して

拝啓 晩冬の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。日頃は大変お世話になっております。

弊社自社発電所として、営農型太陽光発電設備（ソーラーシェアリング）の工事を下記の日程で実施させていただきます。近隣の皆様にはご迷惑をお掛けしないように進めて参りますので、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

敬具

記

請負会社：株式会社リックス

工事日程：令和7年4月16日～4月30日

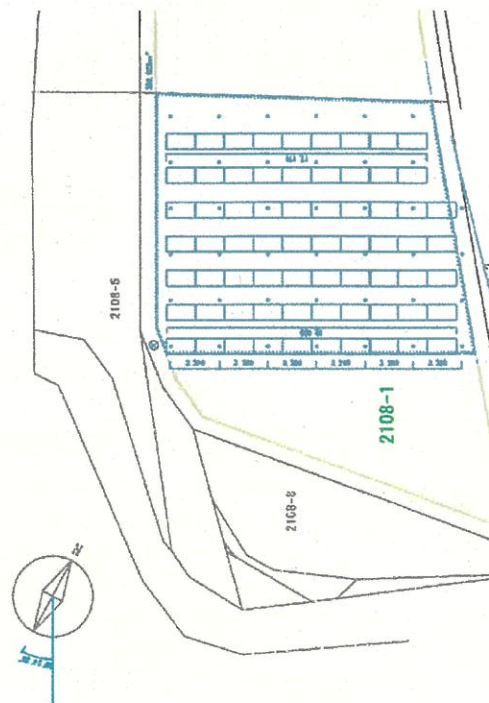
以上

飯田市中村2108-1ソーラーシェアリング

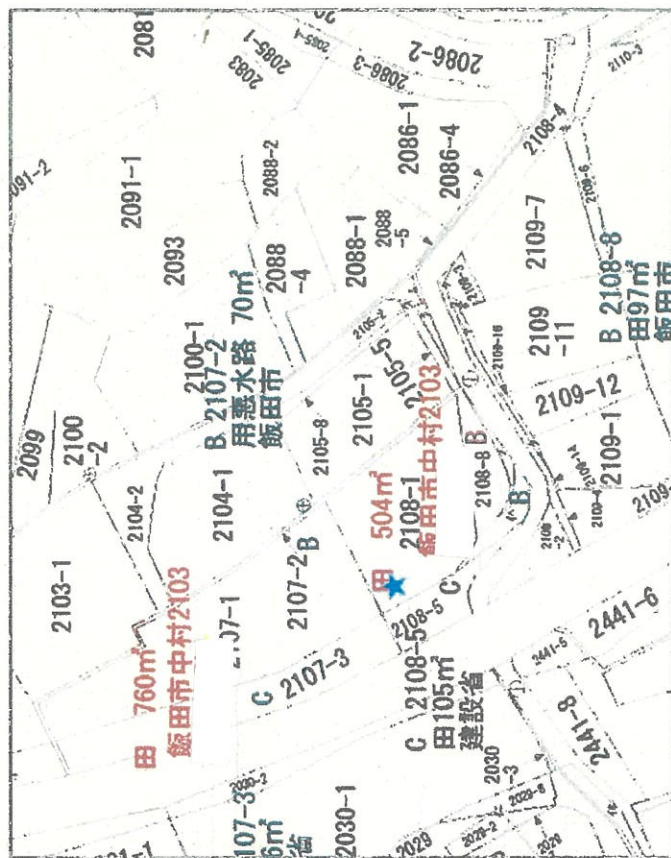
発電事業期間：2040年3月31日
 賃貸期間：2040年8月31日
 ※再契約等は双方で終了期間1年前に協議して決定していく



【配置図】



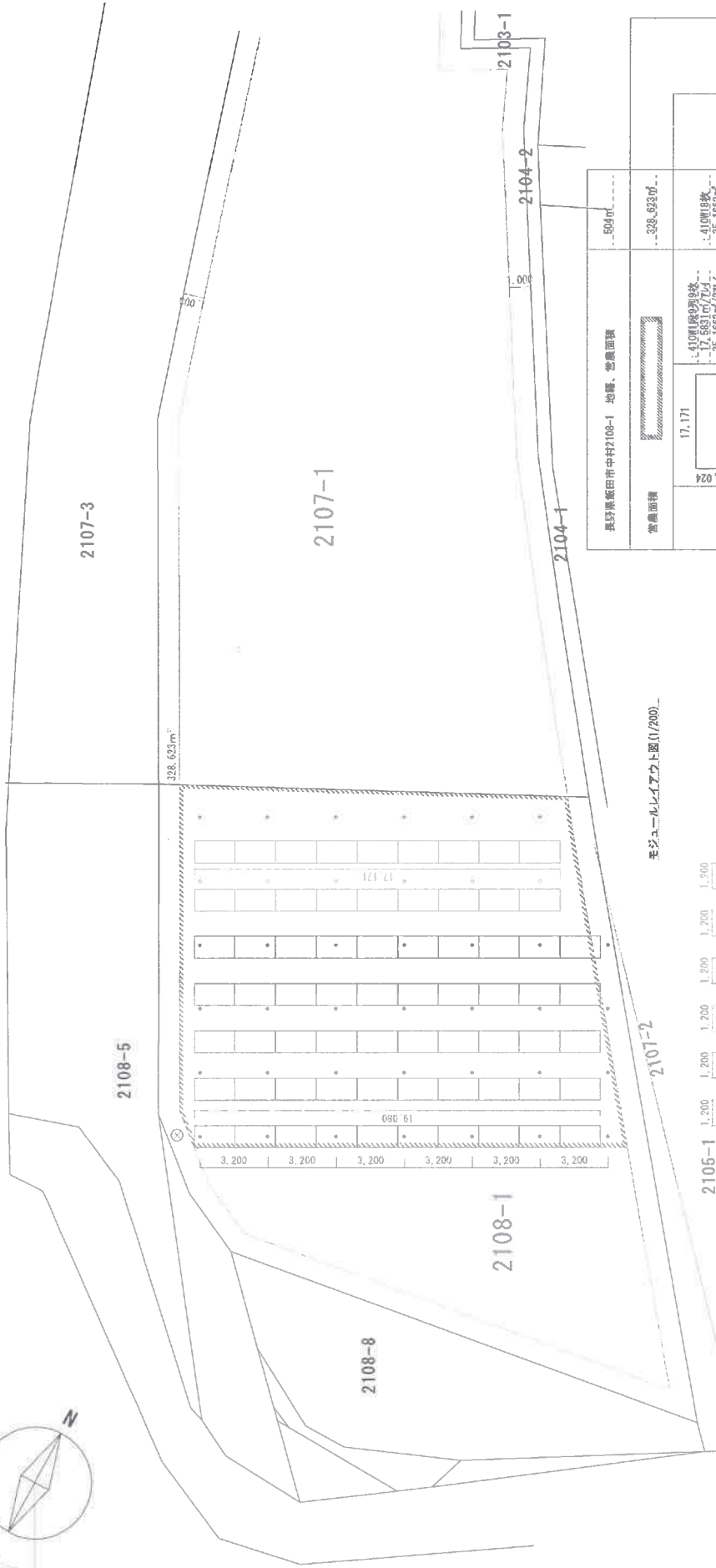
【公図】



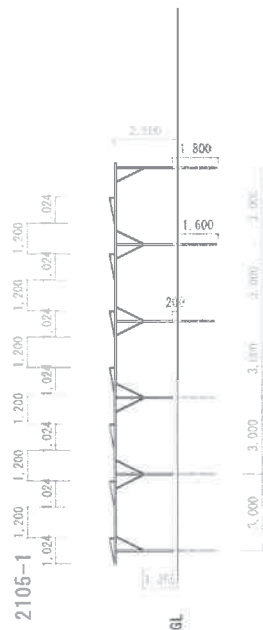
【耕作物：万次郎かぼちゃ】



万次郎かぼちゃは、長野県飯田市の「飯田産」ブランドとして知られています。このかぼちゃは、その独特の形状と味で、全国的に人気があります。また、このかぼちゃは、その皮が厚く、煮ても焼いてもおいしいという特徴があります。



モジュールレイアウト図(1/200)



長野県飯田市中村2108-1 地籍、営業面積		504㎡
営業面積		328.623㎡
太陽電池 モジュール	17.171	410W18枚 17.537㎡/枚 35.1682㎡
	19.080	410W18枚 19.537㎡/枚 37.1286㎡
	●	2755-φ75mm本 0.00453㎡/本 0.1813㎡/40本
	◎	引込径φ165.2mm本 0.0214㎡/本
合計面積		410W18枚 35.1682㎡ 410W18枚 37.1286㎡ 0.1813㎡/40本 0.0214㎡/本 合計面積 132.5580㎡ 延床率 40.43%

設置場所 : 長野県飯田市中村2108-1
モジュール設置角度 : 10度
架台仕様 : 黒上7250mm スクリュー式アルミ製架台
モジュール数 : 68枚
システム数 : 27.88kW (410W1枚)
パワコン容量 : 22kW

日本一丸設備をいさぐち wa inc.	工事名	飯田市中村2108-1 営業型太陽光発電設備	設置名称	太陽光モジュール レイアウト		訂正事項	年月日	担当	承認	検印
			縮尺	作成年月日	2024年12月6日					
				図面番号						
				1/200						
						1.		今田		
						2.				
						3.				

